

未来実装力。

|| MIRAIT ONE

**2023年3月期 決算発表および
今後の経営戦略に関する記者発表会**

2023年5月15日

株式会社ミライト・ワン

本日のご説明

I 2023年3月期 決算概況

II 2023年度 事業戦略骨子

III 2024年3月期 通期計画

I . 2023年3月期 決算概況

2023年3月期 決算サマリー

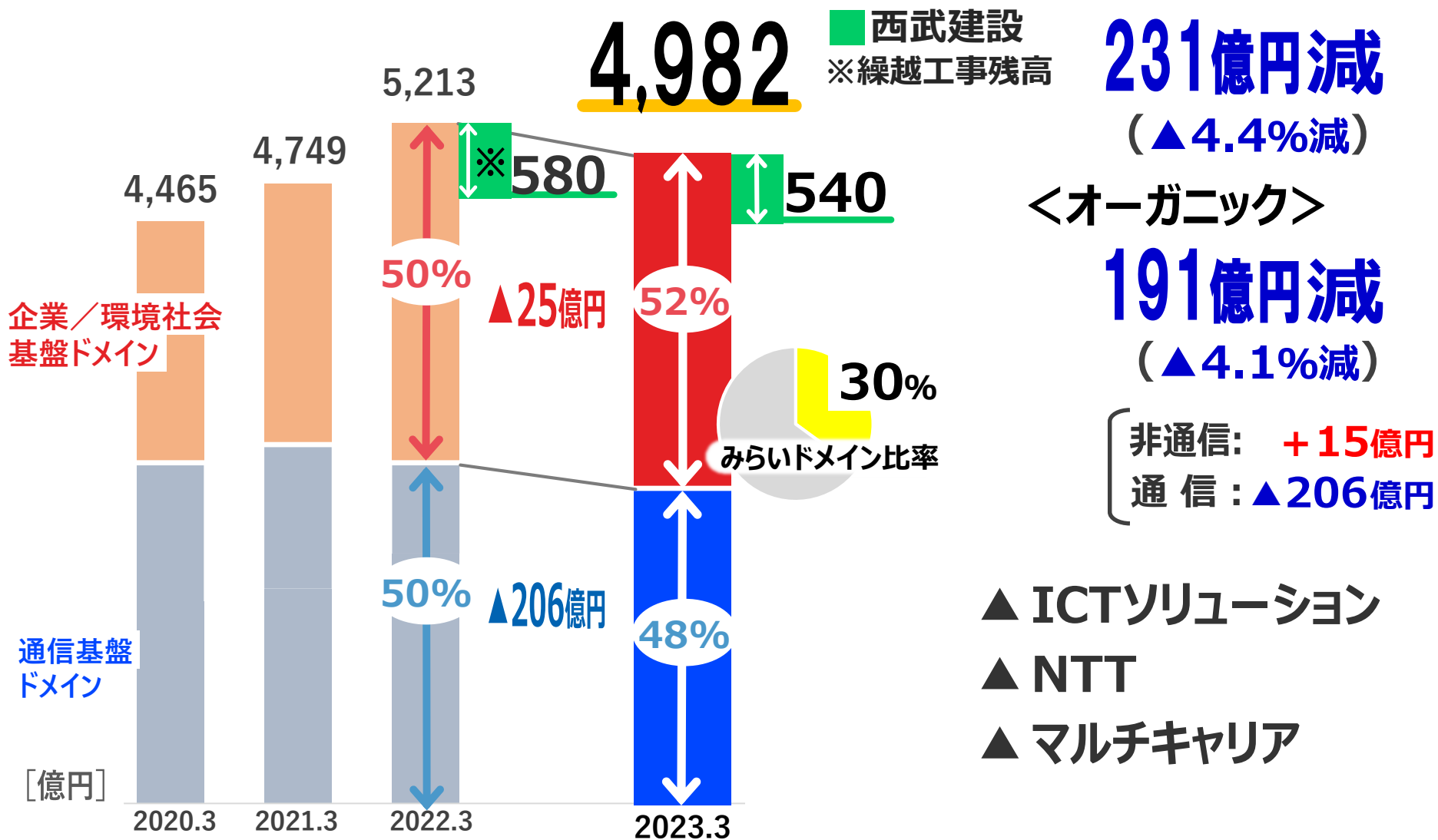
業績下方修正値は概ねクリア

(億円)

	2022年3月期 実績		2023年3月期 実績	業績予想値 (2/10公表)
受注高	5,213 (4,632)		4,982 (4,442)	5,000
売上高	4,703		4,840	4,800
営業利益 (営業利益率)	328 (7.0%)		218 (4.5%)	200 (4.2%)
当期純利益	251		147	150

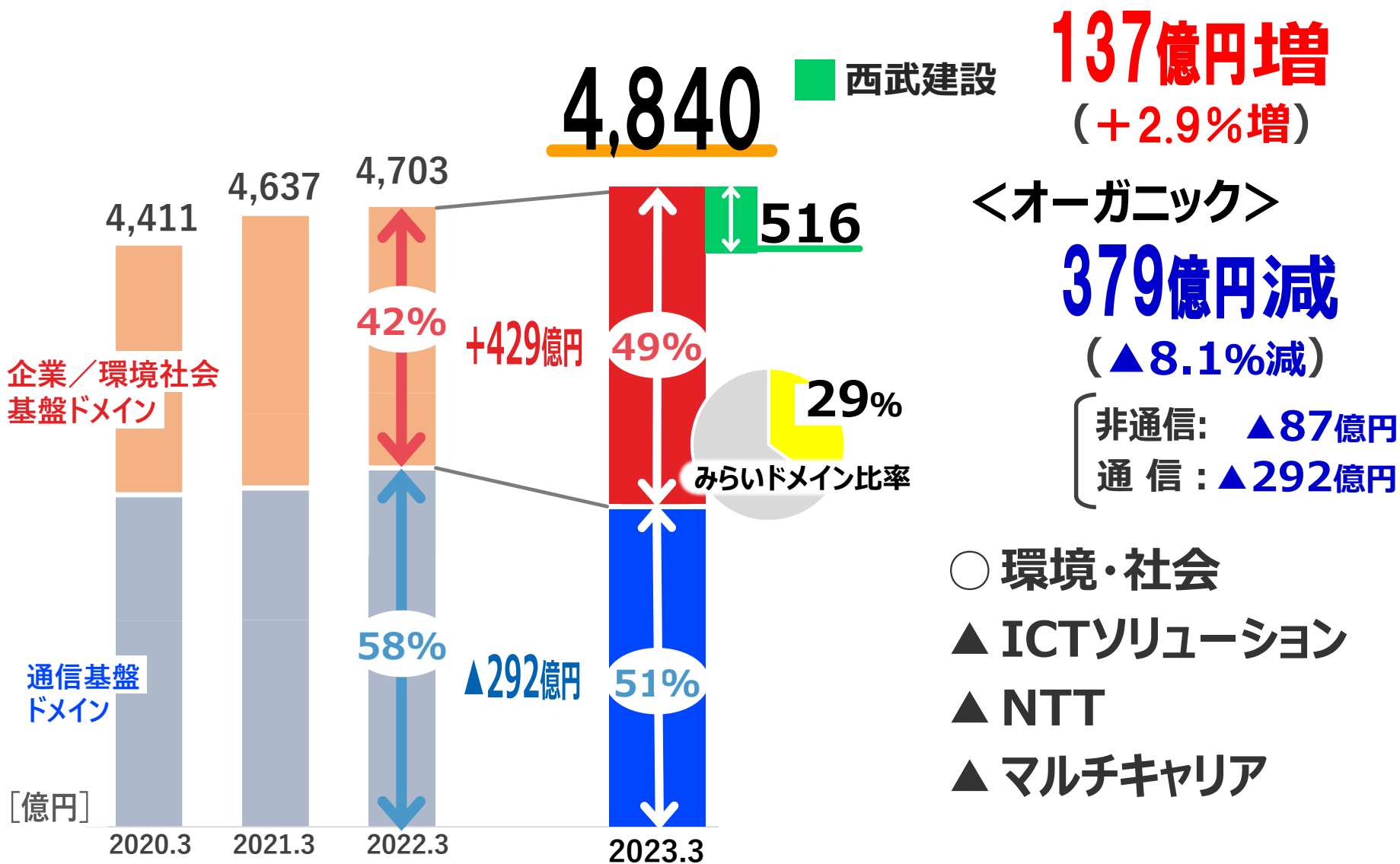
(注) () 内数値は、西武建設㈱除くオーガニックベース

受注高



2022.3実績は新事業区分へ組み替え

売上高



※2022.3実績は新事業区分へ組み替え

企業/環境社会基盤ドメイン 1/2

環境・社会イノベーション事業

売上高



1,120 億円

（対前期 **+564億円**）

〔 西武建設 **+516億円**
ミライト・ワン **+48億円** 〕

- 土木
- 建築/リノベーション（西武建設）
- 再エネ・空調（ミライト・ワン）

企業/環境社会基盤ドメイン 2/2

I C T ソリューション事業

売上高

1,278 億円

（対前期 ▲135億円）

- グローバル
- ソフト
- ▲ 物販
- ▲ LAN等



通信基盤ドメイン 1/2

N T T 事業

売上高

1,843 億円
(対前期 ▲200億円)



- ▲ 5G整備工事
- ▲ 高度無線環境設備工事

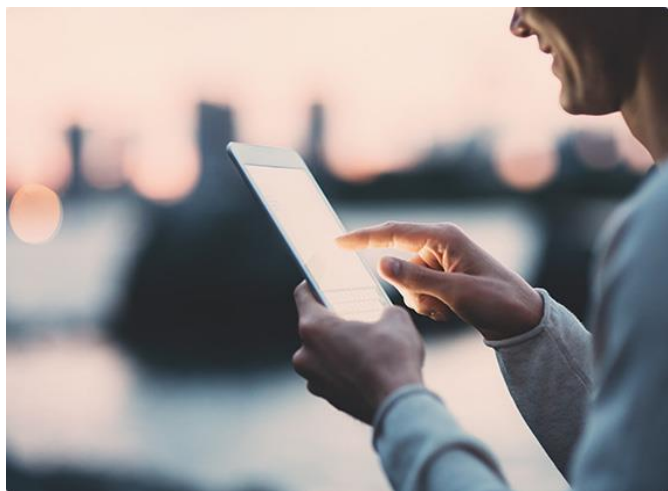
通信基盤ドメイン 2/2

マルチキャリア事業

売上高

599 億円

（対前期 ▲92億円）



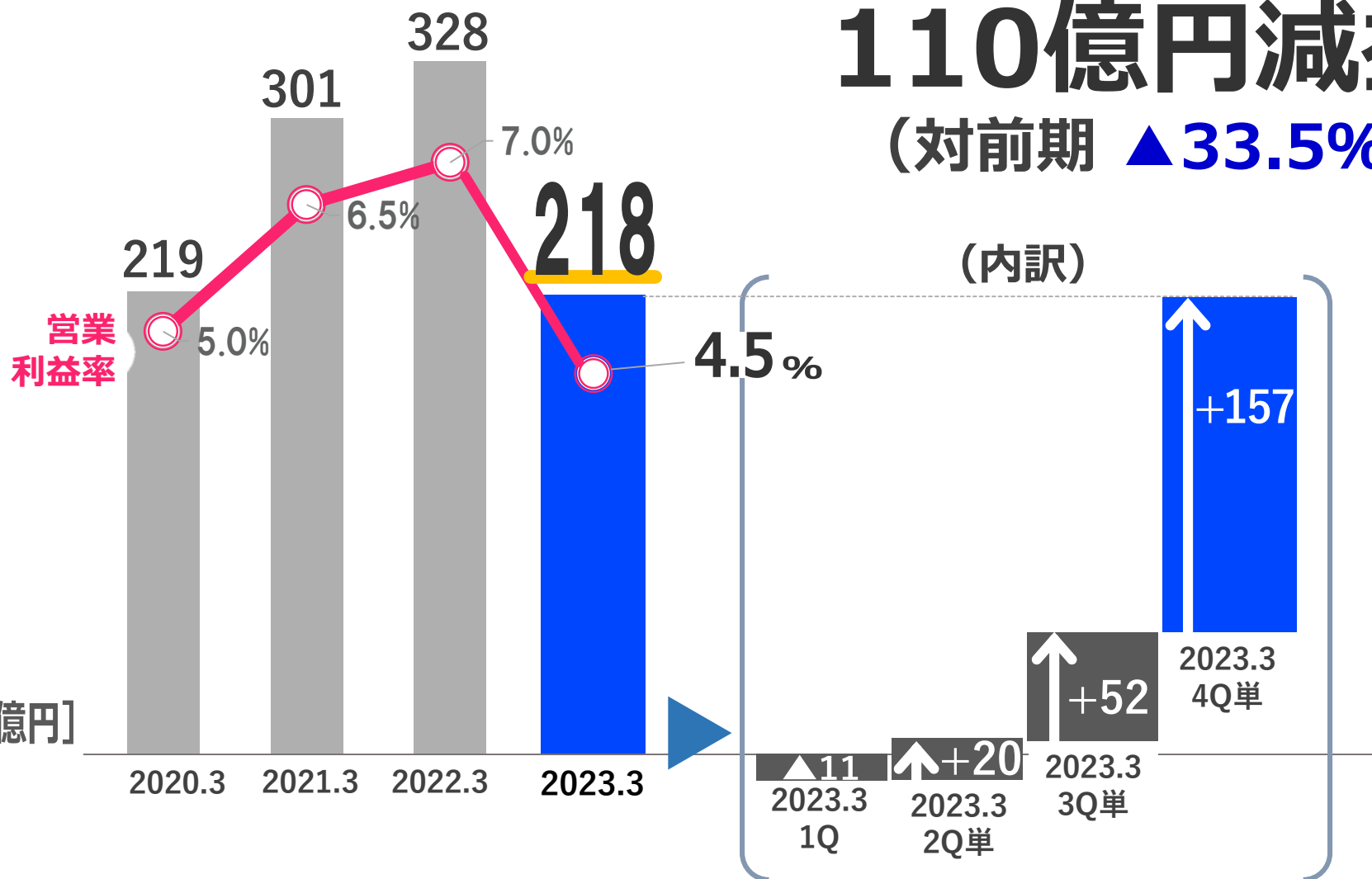
○ 5G整備工事

▲ CATV

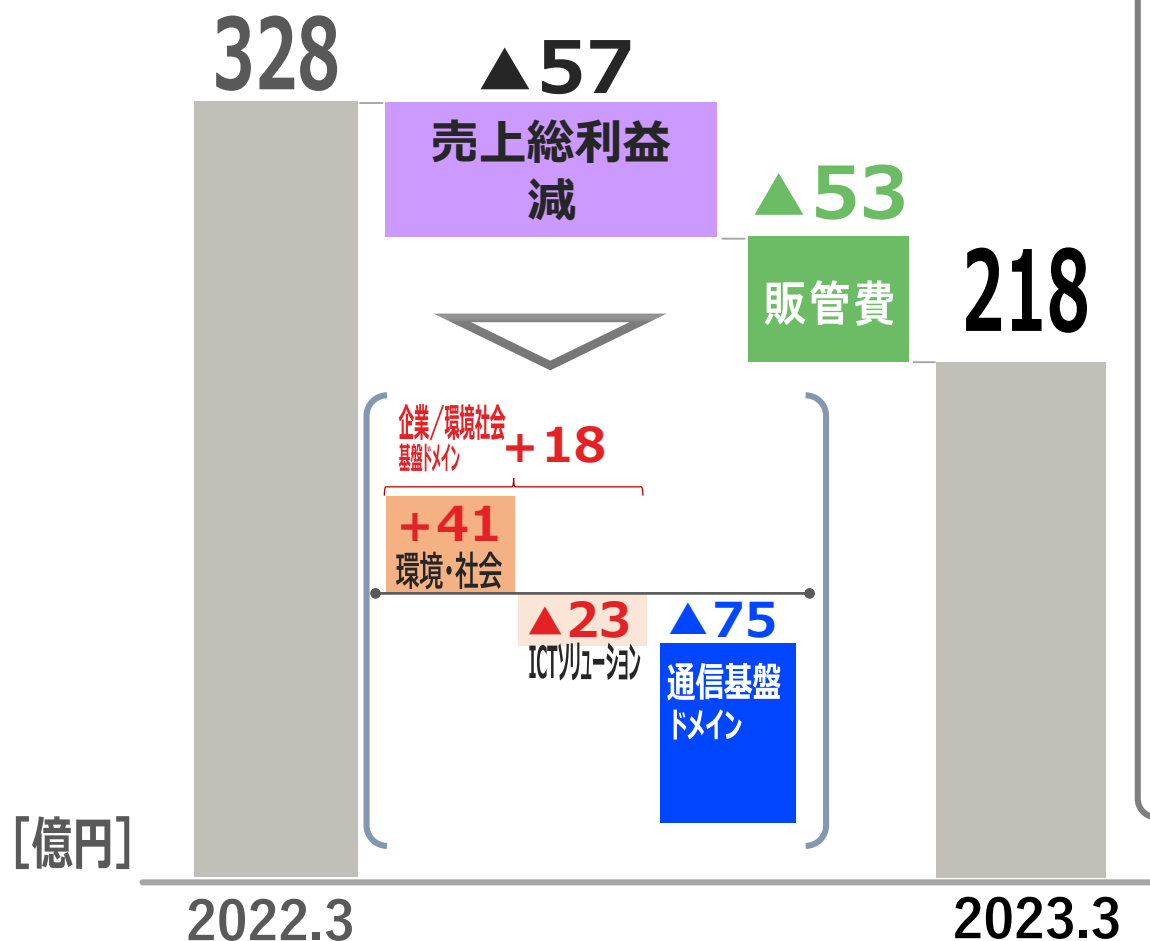
▲ 放送波

営業利益

110億円減益 (対前期 ▲33.5%)



営業利益対前期比較



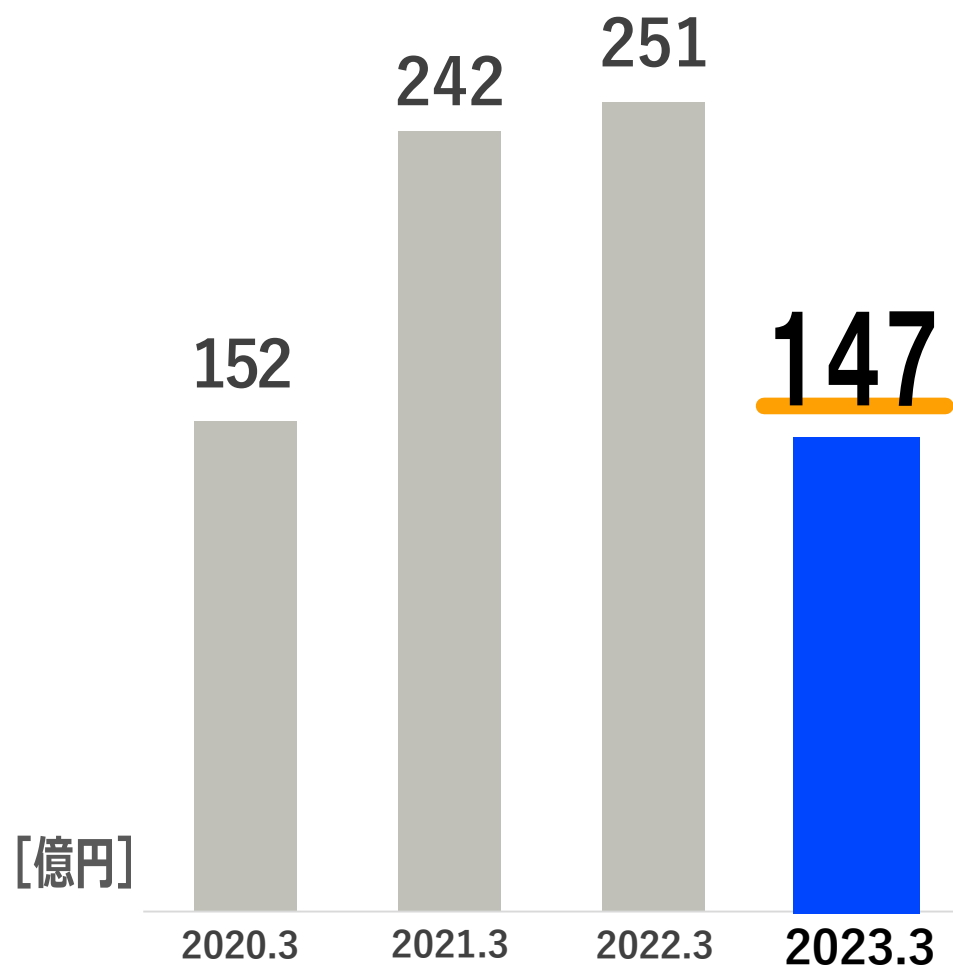
セールス・ミックスの変化

- 環境・社会
- ▲ 物販 (ICT)
- ▲ 高度無線 (NTT、マルチ)
- ▲ モバイル (NTT)

販管費増

- ▲ 西武建設 (のれん含む)
- ▲ 統合関連、ブランディング

当期純利益



104億円減益
(対前期 ▲41.4%)

Ⅱ. 2023年度 事業戦略骨子

取り組むべき重要な社会課題（マテリアリティ）

E S G

Change 1

人間中心経営

Change 2

事業成長加速



Change 3

利益性トップクラス

Change 4

データインサイト マネジメント

Change 5

ESG経営基盤強化

2023年度 事業戦略骨子

人財成長による事業成長へ "Change"

事業成長戦略

A

成長分野への事業シフト加速

B

既存事業のDX改革

人間中心経営



挑戦を支える
人事制度

戦略的
人財育成

人財成長戦略

ミライト・ワン流

スマートワークライフスタイル改革
(社員目線の働き方改革)

A 成長分野への事業シフト加速

1 グリーンエネルギー事業の拡大

2022年度

ソリューション事業組織 で実施

太陽光発電

PPA / EPC / O&M

NEW 自主事業 (建設 / 売電)

EV充電器

蓄電池

2022 売上
約 90 億円

2023年度

全事業組織 で実施

PPA/自家消費拡大

産業用蓄電所

系統連系線

2026 売上
300 億円+

水素事業実証

- 定置式FC発電機 (福島県とトヨタ自動車による取組みへの参画)
- 水素小分け物流

2 街づくり・里づくり事業の加速

フルバリュー型事業モデルの拡大

2026 売上
300 億円

大型複合
レジャー施設

リゾート開発
都市開発

スマートグリッド
事業展開

デジタル田園
都市構想対応

- 札幌大通水族館モデルの展開
▶ 上流工程から参画する街づくり開発
- 西武建設との共同営業開拓
▶ スポーツ複合施設 / リゾート開発
- 浪江町CEMSモデルの全国展開
▶ 他自治体/企業への展開

3 キャリア事業領域の拡大

フルバリュー化の進展

2026 売上
250 億円+

フルバリュー化

設計
保守
施工

キャリア設備

オペレーション
マネージド
インフラシェア
ローカル5G

隣接分野

仮想化
クラウド

新分野

分野拡大

B 既存事業のDX改革

バリューチェーン改革

▶ 工事長業務の標準化・デジタル化推進

2022年度

NTTアクセス事業
(モデル事業)

プロセス棚卸／
標準化

支援システム
(デジタル化)

2023年度

他事業への水平展開

モバイル

土木

ネットワーク

3社統合効果

2022 実績
6 億円

2023 計画
12 億円

2026 目標
40 億円

管理・共通部門の一本化
(成長分野への人財流動)

ロケーション・支店の見直し
ワンチーム化

2026 目標
キャリア事業利益率
3%+ 向上

▶ 通信基盤ドメインの生産性向上

標準化/シンプル化

キャリアA



キャリアB



キャリアC



業務集約 / 拠点統合

複 合 化

キャリアA



キャリアB



キャリアC



マルチキャリアで最適化

着実なコスト削減の推進

2022 実績
1 億円

2023 計画
4 億円

6 社連携による効率化

ベンチマークによる見える化

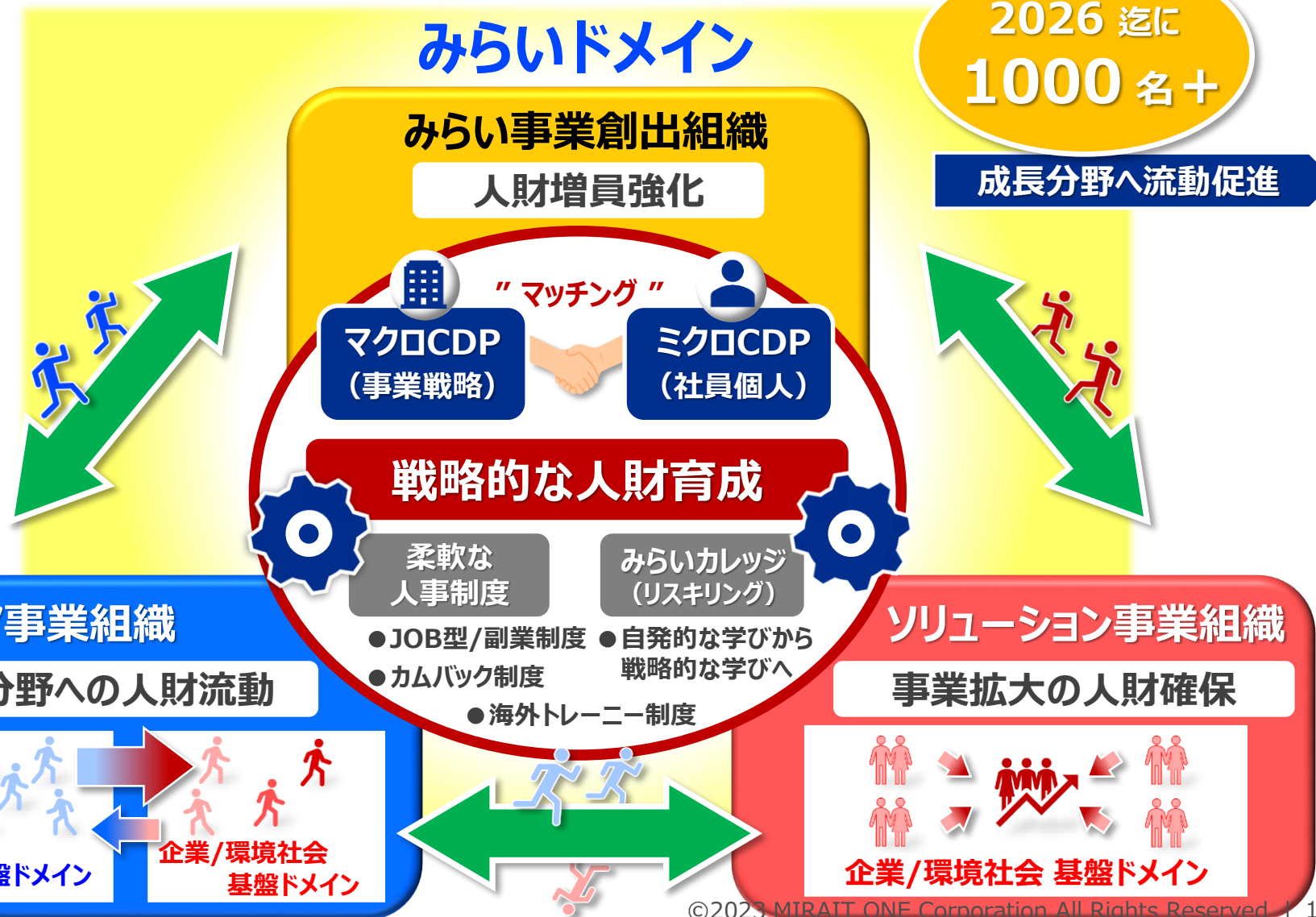
プロフィットアップ委員会

事業成長のための人財戦略スタート

中期的な人財流動計画

2026 迄に
1000 名+

成長分野へ流動促進



働き方改革と学びの促進

ミライト・ワン流 ワークライフスタイル改革

2022年度

ミライト・ワン流
スマートワーク・ライフ宣言



ミライト・ワン
2023.3認定

ひとりひとりの“ワクワク”を生む
2割改革プロジェクト

改革推進

2023年度

多様なライフスタイルへの対応

- ▶ 育児・介護支援の充実
 - 育児休業 / パパ育休、介護休業 等の「柔軟な取得」
- ▶ 休暇を取得しやすく
 - プロジェクト明け休暇、ブリッジ休暇、プラスワン休暇 等
- ▶ カムバック採用 等

時間と場所に拘らない働き方

- ▶ 移動を伴わない転勤・異動、サテライトオフィス環境の整備

健康経営推進

- ▶ 健康管理ツールの活用による体調管理 / 健康相談
- ▶ 保健師の増員 / 人間ドック補助拡充

働き方のベストミックス（リアル＋リモート）の定着

みらいカレッジ

2022年度

利用実績 **7割超**（全グループ1.4万人中）

利用社数 **9割超**（全グループ51社中）

パートナー企業の2割超が利用

講座数 **約180** に拡大

全グループ社員対象 DX基礎講座（内製）開始

拡大充実

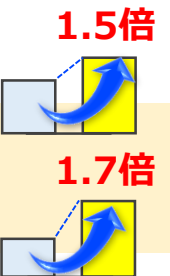
2023年度

裾野の拡大

- ▶ パートナー企業へ展開加速 : **2.0万人**
- ▶ 事業戦略に沿った講座拡充 : **300講座**

戦略的な学びの充実

- ▶ 「みらいドメイン創出」を支える育成
- ▶ 「足元の成長」を加速するリアルキャンパスの設備充実



裾野の拡大

+

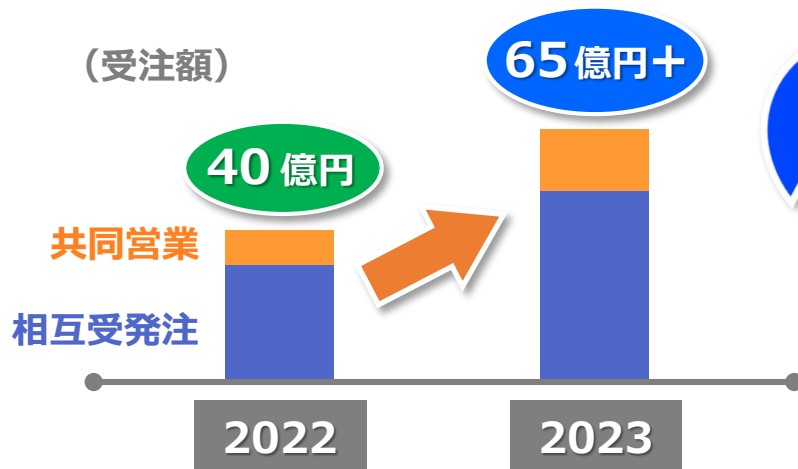
「自発的」⇒「戦略的」な学びの場へ

西武建設とのシナジー

スマートゼネコンへ

▶ グループ内連携の拡大

相互受発注と共同営業の拡大



▶ 事業シナジーによる先進案件の拡大

街づくり案件の創出と拡大

- 開発案件の拡大
→ 西武HDグループ/キャリア 向け
- クロスセル → 案件拡大 等
スマートゼネコン商材の集中

シナジー目標
2026 受注
250 億円+

グループ横断
ZEB-PJ

BIM/CIM
ライン
ドローン 等

ミライト・ワン グループとの統合加速

2023.4.1 新コーポレートロゴ



西武建設

個社としての強化

西武建設

「誇れる未来実現プロジェクト」始動

52の実施項目

長期ビジョン / 人財関連施策 / 働き方改革 等

ESG（非財務関連）の取組み

重点指標

2022実績

2023取組み

中期目標

脱炭素

温室効果ガス
(GHG) 削減

- SBT認定取得 (23.2月)
 - 自社ビルRE電力切替 (28%切替)
 - 一般車両EV/HV更改 (14%更改)
- 【GHG排出量：9月末開示予定】

- 更なる削減施策推進 (54%切替)
- (25%更改)

2030年度
スコープ1/2
▲42%削減
スコープ3
▲25%削減
【対2020年度比】

資源循環

産業廃棄物
最終処分率

2.19% (21年度※)

【22年度実績：7月開示予定】

- 資源循環体制強化
- 更なるリサイクル推進

2030年度
1.5%以下

人財育成

マルチ資格
取得者率

25.6%(MOC単体)

- 事業成長分野の資格取得
加速に向けた定義の見直し
- みらいカレッジの有効活用

2026年度
50%以上

安全

重大設備事故
重大人身事故

ゼロ (※)

- NWカメラ導入による
現場見守り範囲拡大

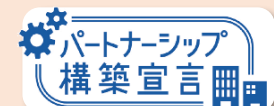
ゼロ (常時)

※国内主要グループ会社の値

新たに制定した宣言 (2022.11月中間決算以降)

- ミライト・ワン流スマートワーク・ライフスタイル宣言
- ダイバーシティ&インクルージョン宣言 (2022.12)

- パートナリシップ構築宣言
(株)ミライト・ワン 2023.3)



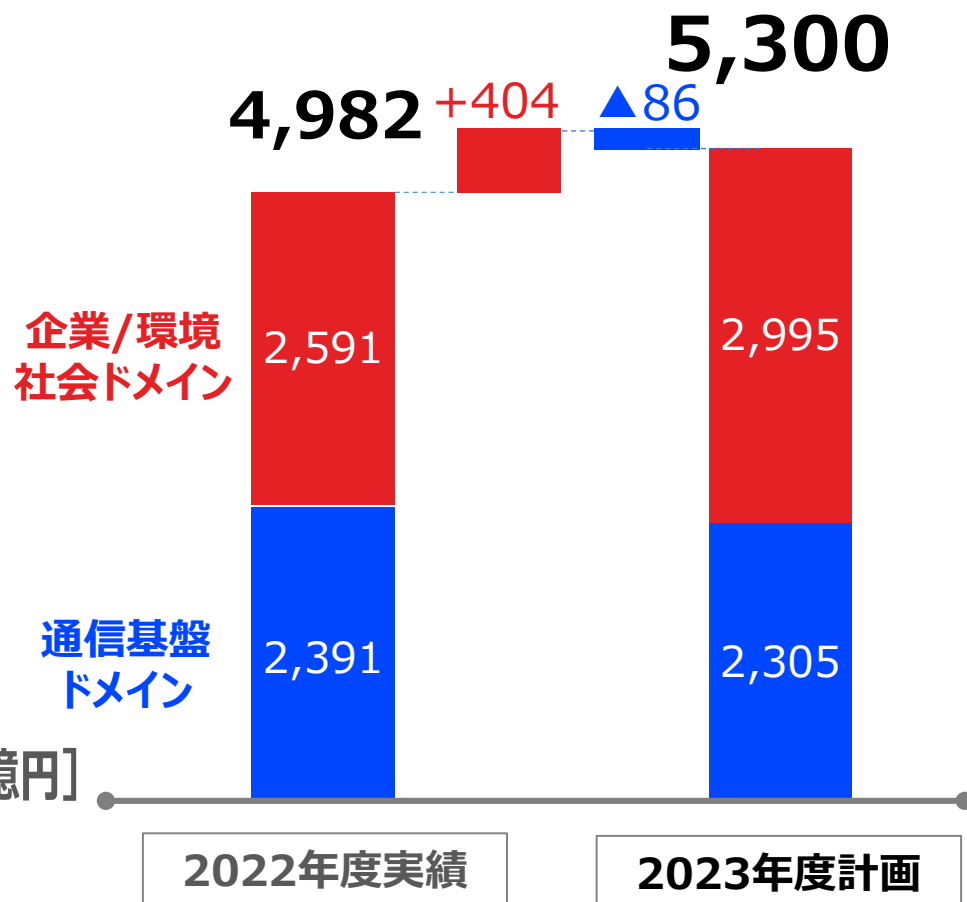
Ⅲ. 2024年3月期 通期計画

2024年3月期 通期計画

(億円)

	2023年3月期 実績		2024年3月期 通期計画	増減額
受注高	4,982		5,300	+318
売上高	4,840		5,200	+360
営業利益 (営業利益率)	218 (4.5%)		260 (5.0%)	+42 (+0.5%)
当期純利益	147		180	+33

2024年3月期 受注高計画



受注高 5,300億円

(対前期 +318億円)

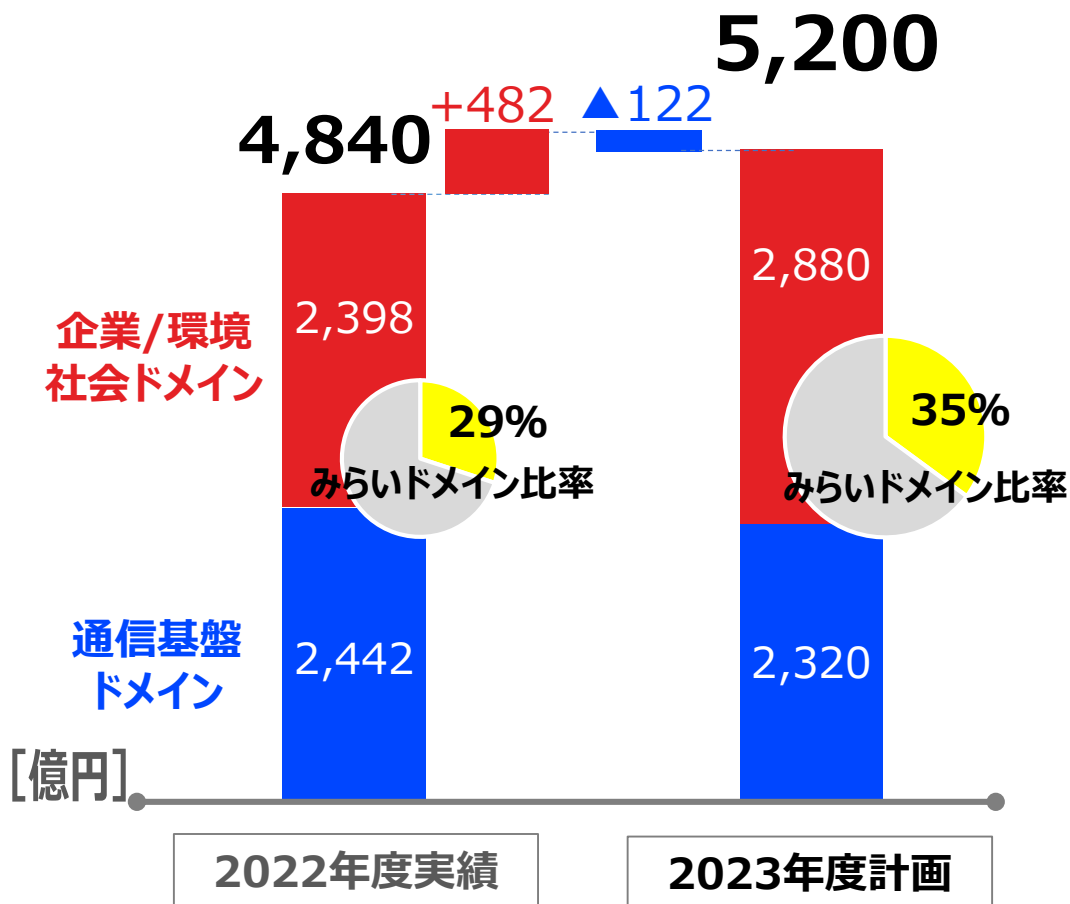
[企業/環境社会ドメイン]

- データセンター関連
- 土木/建築/リノベ工事
- グリーンエネルギー関連
- 街づくり複合案件

[通信基盤ドメイン]

- ▲NTT事業
- ▲マルチキャリア事業

2024年3月期 売上高計画



売上高
5,200億円
(対前期 +360億円)

みらいドメイン比率
35% (対前期 +6P)

[企業/環境社会ドメイン]

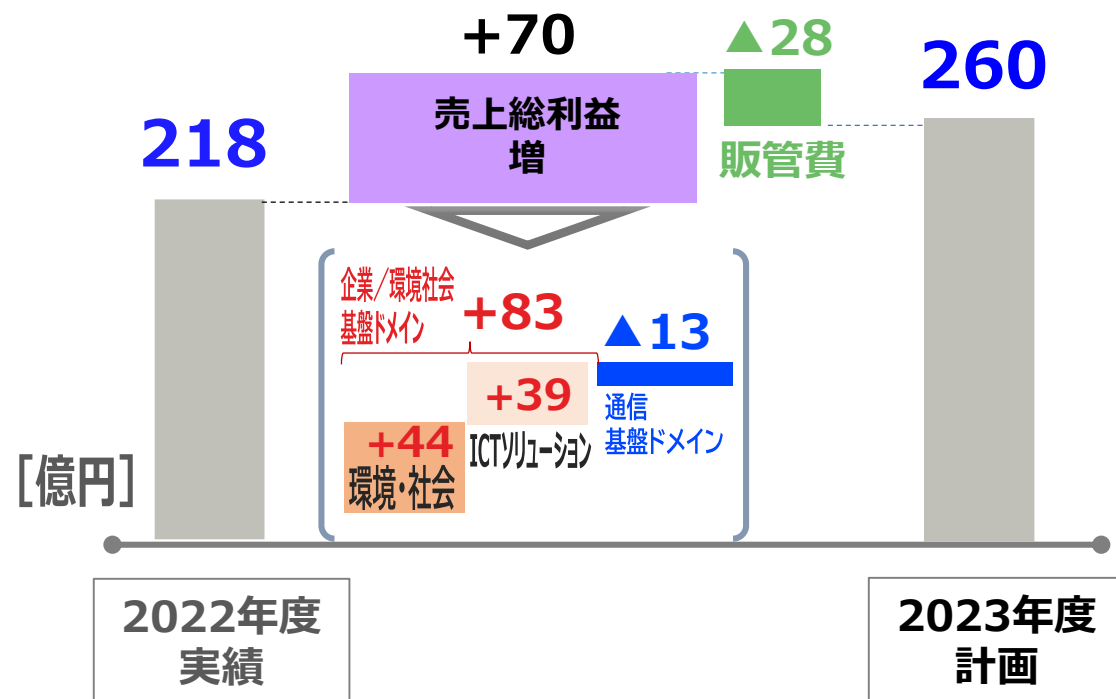
- データセンター関連
- 全国型ICT施工／保守
- 土木／建築／リノベ工事
- グリーンエネルギー関連

[通信基盤ドメイン]

- ▲NTT事業
- ▲マルチキャリア事業

2024年3月期 営業利益計画

ドメインシフトの加速



営業利益
260億円

(対前期 +42億円)

営業利益率
5.0%

(対前期 +0.5 P)

[企業/環境社会ドメイン]

- データセンター関連
- 全国型ICT施工/保守
- 土木/建築/リノベ工事
- グリーンエネルギー関連

[通信基盤ドメイン]

- ▲マルチキャリア事業

[販管費]

- ▲情報システム刷新等

今期の株主還元

一株当たりの年間配当金 **65 円** (前年比 5円 増配)

自己株式取得 **60 億円** (注) 2023/4実施 10億円 を含む

成長投資の充実

2023年3月期

ROE

6.0 %



(2026年度)
新中計目標

10 %+

2024年3月期

EPS成長率

@151円

@190円

+25%

10%+/年

注意事項

この資料における予想数値に関する記述・言明は、当社の現時点での計画、見通しにもとづく将来の予測であります。

諸条件の変化により実際の業績は、本資料の予想とは大きく異なる可能性があります。

従いまして、本資料における予想値が将来にわたって正確であることを保証するものではないことをご承知おき下さい。

株式会社ミライト・ワン